

# 広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会の設立について

## 1 要旨

広島県がCO<sub>2</sub>削減及びカーボンリサイクル<sup>(注1)</sup>の先駆的な研究開発の拠点となり、これら技術の社会実装への取組を推進し、もって地域振興さらにカーボン・サーキュラー・エコノミー<sup>(注2)</sup>を実現することを目的に、令和3年5月20日(木)に「広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会」を設立した。

(注1) <b>カーボンリサイクル</b> ：CO <sub>2</sub> を資源として捉え、これを分離・回収し、鉱物化や人工光合成、メタネーションによる素材や燃料への再利用等とともに、大気中へのCO <sub>2</sub> 排出を抑制していくこと。 (注2) <b>カーボン・サーキュラー・エコノミー</b> ：カーボンが生物や化学品、燃料等様々なかたちに変化しながら、自然界や産業活動の中で、持続的に循環する社会経済のこと。
---

## 2 背景

世界的に脱炭素社会への動きが加速し、ものづくり企業を中心に、温室効果ガスの排出規制への対応が大きな課題となっている一方で、新たな技術や産業の創出による成長・発展のチャンスでもある。

このような中、国が大崎上島町にカーボンリサイクルに関する実証研究拠点を整備しており、こうした強みを生かし、本県にカーボンリサイクルに関する知見や取組を集積することで、本県がカーボンリサイクルの研究開発の先進地域となることを目指す。

## 3 概要

### (1) 対象者

- カーボンリサイクルに携わる企業及び関心のある企業、大学、試験研究機関等
- ・ 設立時メンバー：以下のとおり（現在、新たな会員企業等を募集中。）

区分	会員名
産	岩谷産業(株)、住友商事(株)、(株)ダイセル、中国電力(株)、電源開発(株)、戸田工業(株)、広島ガス(株)、マツダ(株)、三菱ケミカル(株)、三菱パワー(株)、(株)ユーグレナ、ランデス(株)
学	広島大学 市川貴之教授、県立広島大学 小林謙介准教授、国立研究開発法人産業技術総合研究所
官	中国経済産業局、広島県
オブザーバー	(株)広島銀行、(株)もみじ銀行（一社）中国経済連合会、呉市、竹原市、東広島市、大崎上島町

### (2) 実施内容

数年後を見据えたビジョンを描いた推進構想を作成し、県全体が共通認識できるようフォーラム等の情報発信を通じ、普及啓発等を行う。

### (3) スケジュール

時期	内容
R3年5月	設立総会
8月18日	広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会 設立フォーラムを開催（完全オンライン形式）
6月～翌年1月	県の推進構想の検討会議（4回程度） 6月 骨子案に関する協議 9月 中間まとめ案に関する協議 12月 最終案に関する協議 翌年1月 推進構想の取りまとめ

### 4 その他

県ホームページ

- ・ 広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会（設立総会）  
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/77/ccesuishin1.html>
- ・ 広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会 設立フォーラムの開催  
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/77/carbon-recycle-r3forum.html>